

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

11134

つつじが丘テニスコート管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	つつじが丘テニスコート場費		
	大事業	つつじが丘テニスコート場事業		
	中事業	つつじが丘テニスコート管理運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市スポーツ推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	山本 敬 435-1364
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	利用者サービスの向上、利用率の向上を図る。		市立つつじが丘テニスコートの管理運営業務を、指定管理者が自ら創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や利用率の向上を図る。 また、利用料金制を採用することで、利用料金収入は指定管理者の収入となり、民間企業のノウハウを最大限に活かし、利用率の向上に努める。			
事業内容		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
		つつじが丘テニスコート場の管理運営	つつじが丘テニスコート場の管理運営	指定管理者に対し、管理運営に係る経費の一部を支出する。また、つつじが丘テニスコート場に必要な消耗品費や庁用器具及び維持修繕に要する費用を支出する。	指定管理者に対し、管理運営に係る経費の一部を支出する。また、つつじが丘テニスコート場に必要な消耗品費や庁用器具及び維持修繕に要する費用を支出する。	指定管理者に対し、管理運営に係る経費の一部を支出する。また、つつじが丘テニスコート場に必要な消耗品費や庁用器具及び維持修繕に要する費用を支出する。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	55,321	55,222	45,554	45,457	45,731	46,003	45,734	0	45,734	0
伸び率(%)	0%	0%	△17.7%	△17.7%	0.4%	1.2%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	16,304	16,304	2,819	2,819	5,255	5,096	5,255	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	16,304	16,304	2,819	2,819	5,255	5,096	5,255	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	446	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	984	837	1,117	1,246	1,152	830	1,129	0	0	0
一般財源(税等)	54,337	54,385	44,437	44,211	44,579	44,727	44,605	0	45,734	0
所要人数(人)	正規職員	2.04	2.04	0.35	0.35	0.66	0.64	0.66	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	つつじが丘テニスコート管理運営委託料 44,790千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
テニスコート数		箇所	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
利用件数		件	目標値	15000	15000	15000	15000	15000
			実績値	13010	16576	13004		
			達成度(%)	86.73%	110.51%	86.69%	%	%
利用者数		人	目標値	60000	60000	60000	60000	60000
			実績値	69189	69994	49934		
			達成度(%)	115.32%	116.66%	83.22%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	平成26年7月にオープン以来、土曜日、日曜日は、大会等で使用されている。今後も、高校生・大学生の合宿や大会等の誘致で、より多くの人たちがつつじが丘テニスコートを使用することで、テニス競技の普及やスポーツの振興を図っていく。
見直し・改善内容	土曜日、日曜日の使用と違い、平日は、主婦層や、クラブ活動の使用に限られることから、指定管理者によるスポーツ教室の開催など、稼働率の向上のための方策を検討する必要がある。